

防犯対策「詐欺から大切なものを守る」

今回は、近年増加傾向にある詐欺の手口と皆さんが被害に遭わないための対策についてご紹介します。
詐欺から財産と平穏な暮らしを守るため、ぜひご一読ください。

多様化する詐欺の手口

「自分は大丈夫」と思っている、誰もが被害に遭う可能性があります。
詐欺師は人の不安や焦りといった感情につけ込み、巧みにだまし取ろうとします。



■オレオレ詐欺、還付金詐欺

親族や公的機関になりすまし「急にお金が必要になった」「医療費の還付金がある」などとして、現金の要求やATM操作を指示します。ATMで「還付金」は詐欺です。

■架空請求詐欺

身に覚えのないサービス利用料や商品の代金を請求するハガキやメールが届き「支払わないと大変なことになる」などと不安をあおり、金銭を振り込ませようとします。

■キャッシュカード詐欺

警察官や銀行員になりすまして「あなたのキャッシュカードが不正利用されている」などと言って自宅を訪れ、キャッシュカードをだまし取ったり、すり替えたりします。警察や銀行がキャッシュカードを預かることは絶対にありません。

■SNS型投資詐欺、ロマンス詐欺

SNSを通じた投資話や恋愛感情を抱かせて高額な金銭をだまし取る手口です。「必ず儲かる」「一緒に幸せになろう」といった甘い誘いには注意が必要です。

■ワンクリック詐欺

インターネット閲覧中に突然「登録完了」などの表示が出て、高額な利用料を請求される手口です。不審な請求が表示されても、慌てて連絡したり、クリック（タップ）しないでください。

詐欺被害を防ぐための「3つのない」

すぐに決めない

すぐに返事をしたりお金を振り込まず、一度冷静になって、誰かに相談する時間を持ちましょう。

一人で抱え込まない

家族や友人など、信頼できる人に相談しましょう。



安易に信用しない

甘い文句をうのみにせず、公的機関や有名企業を名乗っていても、必ず公式な連絡先で確認しましょう。

不審者や不審車両を見かけたら

警察署・最寄りの駐在または役場総務課までご連絡を！

苫小牧警察署 ☎ 0144 35 0110

追分駐在所 ☎ 25 2003

安平駐在所 ☎ 23 2339

早来駐在所 ☎ 22 2030

遠浅駐在所 ☎ 22 2211

役場総務課 ☎ 22 2511